

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第5部門第1区分  
 【発行日】令和6年1月24日(2024.1.24)

【国際公開番号】WO2023/017718  
 【出願番号】特願2023-541386(P2023-541386)

【国際特許分類】

F 0 4 D 29/44(2006.01)

F 0 4 D 29/66(2006.01)

F 0 4 D 29/46(2006.01)

10

【F I】

F 0 4 D 29/44 P

F 0 4 D 29/66 H

F 0 4 D 29/44 X

F 0 4 D 29/46 J

F 0 4 D 29/46 D

【手続補正書】

【提出日】令和5年10月13日(2023.10.13)

【手続補正1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

吸気流路が形成されるハウジングと、

前記吸気流路に配され、複数の羽根を有するコンプレッサインペラと、

前記ハウジングのうち前記羽根よりも吸気の流れにおいて上流側に形成される収容室と

30

、前記収容室に配され、前記吸気流路内に突出する突出位置と、前記吸気流路から退避した退避位置とに移動可能な可動部材と、

前記ハウジングのうち前記収容室に対し前記羽根近くに形成され、前記吸気流路に連通する複数のスリットと、

前記複数のスリットを周方向に区画する複数の区画壁と、

前記複数の区画壁の外径端を接続する外周壁と、

を備える遠心圧縮機。

【請求項2】

前記複数の区画壁は、前記羽根のリーディングエッジよりも前記収容室近くに配される、請求項1に記載の遠心圧縮機。

40

【請求項3】

前記複数の区画壁は、前記コンプレッサインペラの回転方向に傾斜している、請求項1または2に記載の遠心圧縮機。

【請求項4】

前記複数の区画壁の傾斜角度は、前記コンプレッサインペラの径方向に対して20°～70°、あるいは、-20°～-70°の範囲内である、請求項3に記載の遠心圧縮機。

【請求項5】

請求項1に記載の遠心圧縮機を備える過給機。

50